

受理印

(別紙様式 2)

実験番号

県有ビームライン利用報告書

平成 19 年 5 月 9 日

報告区分

- 1. トライアルユース 2. BL 立上調整 3. 整備チーム利用

実験責任者

(氏 名) 毛利恵美子
 (所属、職名) 九州工業大学 工学部 物質工学科 助手
 (住 所) 福岡県北九州市戸畑区仙水町 1 - 1
 (連絡先) TEL 093-884-306 FAX 093-884-3306
 E-mail mouri@che.kyutech.ac.jp

実験名

利用 BL

実験参加者 (全員記入してください。)

氏 名	所 属	職 名
毛利 恵美子	九州工業大学	助手
岡崎 義孝	九州工業大学	修士課程学生

実験の概要及び成果 (公表可能な範囲で記入してください。)

我々は、コロイド粒子がサブミクロンの間隔を隔てて秩序構造を形成する“コロイド結晶”についての研究を行っている。これまでに、粒子表面に鉄錯体を導入することにより、溶媒に依存して呈食状態の異なる現象が起きることが明らかになっている。本実験では、このコロイド結晶を試料とし、粒子表面に修飾した鉄錯体構造が溶媒によってどのように変化するかを確認することを目的として行った。蛍光法 XAFS 測定により、溶媒の異なる 2 種コロイド結晶試料を測定した。ピークの形が異なることは確認できたが、定量的評価は今後の課題である。

備考 (利用の感想、センターへの要望などがあれば記入してください。)

岡島様をはじめ事務室の皆様にも親切に対応いただきありがとうございました。
 XAFS 測定は初めてのことでしたので、データ解析等のフォローをしていただく機会があればより心強く感じます。
 XAFS の講習会には、参加申し込みをいたしました。定員オーバーとのことでしたので、またこのような機会を作っていただければ幸いです。